

ひびき

発行・編集責任者／取手市議会議長 佐藤隆治
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
 ファクス 0297-74-1990
 ホームページ <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
 e-mail gikai@city.toride.ibaraki.jp



取手市議会だより第211号
 2015(平成27)年7月15日発行

<紙面から>

取手市議会は、5月27日から6月11日まで平成27年第2回定例会を開催しました。今定例会には、10月1日オープン予定のウェルネスプラザの指定管理者指定や、防犯カメラ整備、市道の側溝清掃などを盛り込んだ補正予算が提出されました。また、市議会議員定数の削減案、政治倫理条例、議会会議規則の改正案と、3件の議員提出議案が可決されました。

●市議会議員の定数を定める条例の一部改正：可決
 議員定数を2人減らし、26人を24人とするもの。

〔提出者〕
 齋藤議員ほか2人

〔討論〕

関戸議員：住民の声を届け、実現を図る議員が減少することは、住民の声や要求を議会に届けるパイプを狭くすること。市民にとって議会が遠くなり、住みよい市政とはならない。反対。
 川又議員：他の市と比較して、人口との割合で考えた場合24人が適当。また、議員報酬、政務活動費については議論を深めていく必要がある。賛成。

平議員：安易な定数削減は、民主的な独裁への道。民意を絞っていくということ。住民の信任を得ない人たちの力が大きくなるということ。反対。

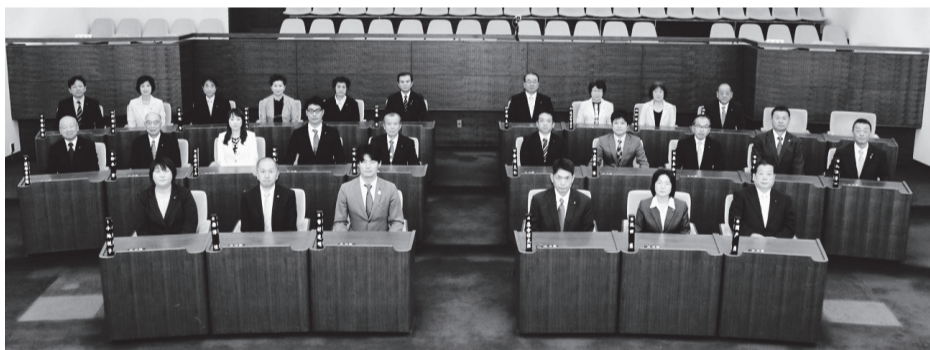
石井議員：私は4年前の選挙で議員定数削減を公約に掲げて当選した。議員定数の削減は市民の声。私たちが議員が決めるものではない。賛成。

結城議員：欠員2人の中、2年間24人で問題なく運営してきた。また、定数削減で市民の税金負担も減る。陳情・請願が日本一活発な議会、定数が減っても市民参画はカバーできる。賛成。

議員定数2人減
 ~賛成多数で可決~

24人に!

来年2月14日任期満了
 ~次の一般選挙から~



5月27日、定例会初日に議場で集合して撮影

落合議員：24人の状態で不都合、問題なく議会運営が行われ、その間多くの市民からも定数削減の声をいただいた。24人でも議会の役割を十分に担える。賛成。
 市村議員：一貫して、定数、報酬については、自ら身を律するため、削減を行い、市民のため、市政のために活用すべきと求めてきた。賛成。
 遠山議員：議員一人一人が地域の声を持って議会に臨んでいる。議員が減ったら執行部の議案をすんなり通す議会になる恐れがあると危惧している。反対。

茨城県内の市議会議員定数 (抜粋)

市議会名	人口(人) H27.5.1	面積(K㎡)	議員定数 (人)	議員一人当たりの 人口数(人)
水戸市	270,724	217.43	28	9,669
つくば市	222,416	284.07	28	7,944
日立市	183,800	225.55	28	6,565
ひたちなか市	156,580	99.07	25	6,264
土浦市	141,390	122.99	28	5,050
古河市	140,775	123.58	24	5,866
取手市(改正前)	106,736	69.94	26	4,106
取手市(改正後)	〃	〃	24	4,448
筑西市	104,408	205.35	24	4,351
神栖市	94,204	147.26	23	4,096
牛久市	84,134	58.88	22	3,825
石岡市	76,024	215.62	22	3,456
龍ヶ崎市	78,728	78.20	24	3,281
守谷市	64,430	35.63	20	3,222
常総市	62,770	123.52	22	2,854
つくばみらい市	48,642	79.14	18	2,703
稲敷市	43,423	205.78	20	2,172
かすみがうら市	41,830	156.61	16	2,615

※上記表の人口は、茨城県常住人口調査結果より掲載

議員定数変遷	合併前取手市	定数26人
平成17年3月合併時	定数18人	
在任特例により実数43人		
20年1月	定数28人に改正	
27年6月	定数24人に改正	
24年1月	定数26人で改選	
21年10月	定数26人に改正	
11月	議会に定数26人案及び24人案提出	
20年1月	定数28人で改選	

新たに2人が議員に! 4/26 ~

はじめまして。取手市議会議員、新人の岩澤信と申します。市民の皆様と心をつなぐ魅力あふれる街づくりを目指してまいります。



岩澤 信 (42歳)
 会派 はやぶさ

日本共産党の小池悦子です。初議会は緊張の連続でした。今後も福祉と協同の精神で平和を守り住民福祉の市政実現のため頑張ります。



小池 悦子 (39歳)
 会派 日本共産党

Q — 一般質問 A

議員は、市長などに対して、市の事務の状況や将来の方針などを質問することができます。この質問を「一般質問」といいます。今定例会では、21人の議員が一般質問を行いました。

若者定住化促進対策！

齋藤 久代 議員

問 若者定住化促進対策は、市長選の公約にも掲げられているが、公明党としても推進を図るべき重要案件として捉えている。

答 子育て世代支援の一環として若者夫婦への家賃補助制度の確立及び民間住宅借り上げ促進、人口増加、住宅増加の観点から二世帯住宅支援などを、毎年提出している予算要望の中で提案している。具体的な事業内容を伺う。

市長 選ばれるまちとしていくための施策として、定住化の促進、特に若い世代の定住化に向けて、資金支援という形で住宅政策の創設を検討している。

都市整備部長 若者世代の年齢層が、今後ますます減っていく推計もある中で、住宅政策に取り組み始めた。住宅政策として、一つは住宅を取得する人に対する支援としての住宅取得補助。



もう一つが共同住宅を建設する人への支援。

さらに、一度は取手から市外に出た若い世代が、親の元に戻ってくるためにリフォームを行う場合の支援などが考えられる。これらを検討している。

問 事業の具体的な開始時期は。

都市計画課長 現在、制度設計を検討している。平成28年度から施行していく予定。

不平等！障害年金の地域差

染谷 和博 議員

問 障害基礎年金の不支給率は全国平均で12.57%、茨城県は23.2%と特に高い。居住地域や加入制度によって障害年金を受け取れないのは不平等である。市での認定状況はどうなっているか。

また、不支給者に対しフォロワーは行っているか。
健康福祉部長 審査基準が県によって違うことが原因で、国もこれを認めている。夏ごろに専門委員会の結果が出るので注視していく。

取手市では平成26年度は31人申請して8人が不支給となった。今現在は不支給者に対しフォロワーは行っていない。国の方で認定基準が定められたときに、現在

の県の基準で不支給になった方に対して再申請していただくよう促し、支給につなげることはできる。

また、国保年金課の窓口と障害福祉課や社会福祉課がうまく連携を取ればフォロワーにつながると思う。

恐怖：セシウム蓄積

平 由子 議員



放射線量測定の様子

問 市では1.1mの高さで放射線量を測っているが、この根拠を伺う。

セシウムは、食物連鎖の底辺から頂上までに100万倍になって、確実に臓器にたまっていく。避難したからといって、

がんにならない保障はないが、20ミッシーベルトという基準に引き上げて、避難させることを選ばず、住まわせている現状がある。20ミッシーベルトとは、胸部レントゲンを1年間、毎日3回ずつ浴びる量に相当する。福島第一原発4号機は、

もう倒れそうな状態に壊れている。東電は何もしない。

まちづくり振興部長 高さ1.1mでの測定根拠は、国が策定した除染ガイドラインをもとに市では除染実施計画を策定し、一般の場所では高さ1.1m、保育所や小学校など子どもの生活空間は50cmで測定している。

平成26年9月には、市内の除染が完了し、国の避難区域設定数値を大幅に下回っているため、住民の避難は考えていない。

東電には、賠償に応じていただいていない額に加え、放射能対策にかかる経費も合わせて請求している。

副市長 今後も市民講座等を通じて、放射性物質に対しての正しい知識を得て、安心していただけるよう努めていきたい。

どうなってる？魅力を高める政策

山野井 隆 議員

問 市民に選ばれるまちづくり、定住人口、交流人口の増加策は。

市長 常磐線上野東京ラインの開通は、取手から便利ということだけでなく、取手に来てもらう発想が大事。沿線自治体と協議をして、新しい領域、価値をつくっていくことが必要。

問 企業誘致の今後は。まちづくり振興部長 創業支援事業計画を作成し、国の支援を仰ぎながら進める。

問 企業誘致のため「上野東京ラインで取手市に来ませんか」といった宣伝広告を打つ戦略はあるか。

答 アイデアの一つとして活用していきたい。

問 観光事業で新しい取り組みは。まちづくり振興部参事 4月に近隣市と連携し、ツアーを開催。25人が参加して当市では東京鐵骨とキリンビールの工場見学、夢とりに農産物直売所で買い物とされ、大変好評だった。

問 市制45周年事業の内容は。政策推進部長 「みんなで体験・とりでの魅力」をキャッチフレーズに、8つの記念事業を企画している。



企業誘致された伊藤ハム(株)取手工場(ゆめみ野地先)

安全・安心な 取手市に

吉田 宏 議員



平成26年度に設置された防犯カメラ(白山地先)

た付近、危険な通学路等が主な設置箇所の手定。
問 2ルート目となる取手駅東口バリアフリー化の協議の経過は。

都市整備部長 JR東日本との協議の中で市民の熱い要望を聞き入れていただき、今回の補正予算で経路の調査費を計上させていただいた。
問 具体的な整備箇所は決まっているか。

都市整備部次長 駅構内の構造等を踏まえ、利用者の利便性向上を念頭にこれから検討を進めていく。

早期発見・対策が急務 認知症予防

阿部 洋子 議員

問 認知症予防のため、回想法を提案し続けている。国際図書館連盟は認知症の方のための図書館サービスガイドラインを発表している。具体的に、取手市でのサービスは。

教育部長 現在、具体的なものは無い。

問 昔読んだ絵本や生まれ育った場所の写真、おもちや、学校で習った歌が収録されているCDなどを貸し出し、認知症予防推進を。図書館課長 高齢福祉課と連携しながら考えたい。

問 図書館まつりでは、図書館ボランティアの方々が

熱心に運営されていた。回想法キットの貸し出しや、健康おしゃべりコーディネートターなど育成し、図書館の活用を。

答 子どもたちへの読み聞かせだけでなく、高齢者の方へも今後考えていく。

問 見守りキーホルダーの配布を提案し続けているが、その後どのように検討されているのか。

健康福祉部参事 導入している土浦市を調査している。今後も前向きに検討。

問 認知症簡易チェックシート「これって認知症？」の導入検討はどうなっているか。

答 他のシステムも含め、慎重に検討。

緊急通報システム更新で 高齢者ケア充実を!

石井 めぐみ 議員

問 取手市の高齢化率は平成5年に9.1%であったものが、25年には27.7%まで増加。37年には35%になると推計されている。

高齢者宅への駆けつけ、地域で高齢者が孤立することを防ぐなど、民生委員の存在が非常に大きい。同時に、緊急通報システムも大切なシステムである。このシステムは、平成3年から始まり、これまで更新されていない。高齢者を地域社

会の中で支え、高齢者ケアのネットワークづくり充実のため緊急通報システムの改善を求め。

健康福祉部参事 以前からご提案をいただき、現在、他自治体や業者と新しいシステムを研究している。

問 現在のシステムは、誤報や高齢者の方が寂しくて押ししてしまう実態もあると聞いている。民間委託等、よく検討して充実を求め。

健康福祉部長 切りかえていく基本的な考えはある。現在、500台以上の機器をどのように更新していくかなど、研究していきたい。

※緊急通報システム：一人暮らし高齢者等が災害、急病、事故等のため救助を必要とするときに、押しボタン発信機を利用して緊急通報先に通報し、当該高齢者の救助、援助を行う。



緊急通報装置 据置型(左)/ペンダント型(右)

充実せよ! 学習サポート体制

池田 慈 議員

問 取手市が実施している授業中の学習サポート体制はどのようになっているか。

教育長 県が学級数や1学級の児童数が多い教室を中心に指導教員を配置。配置できない学校に対しては、市で非常勤講師を配置している。また、楽しく学ぶ学級づくり事業として、36人以上の学級に1人、非常勤講師を県で配置している。

問 取手市の支援は児童への支援だが、守谷市では教員免許有資格者である学習支援ティーチャーが配置され、先生から高評価を得ている。取手市でも実施を。

指導課長 先行事例等を参考とさせていただきたい。

問 貧困家庭への対策として、土曜日の学習支援はどのように検討されているか。

教育長 検討している。

問 放課後子どもクラブに学習アドバイザーの増員を。スポーツ生涯学習課長 学習アドバイザー6人は維持し、学校や支援員との連絡調整のためのコーディネーターを1人増員し、2人にしていく。それにより、2班に分かれたとき、コーディネーターが学習関係に携わっていきえると考えている。



白山西小学校

公共施設として存続が 市民の意見 白山西小

川又 貞夫 議員

問 白山西小が来年3月廃校となるが、この跡地利用はどうなるのか。

政策推進部長 現在、具体的な検討はしていない。

問 近隣住民からは、災害時の避難所に指定されているため、民間に売り渡さず市の施設として残してほしいという意見がほとんどである。

答 公共的利用だけでなく、あらかじめ民間の目線から見た場合は、どのような利用があるか、民間の反応はどうかを事前に調査しているが、白山西小の場所に関しては民間企業から進出の返答はいただいていない。具体的な検討は今後進めていく。



取手駅東口

急げ！取手駅 バリアフリー化

鈴木 潔 議員

問 「一人で、あるいは最小限の援助で円滑に移動できるように」これがバリアフリー法の精神である。取手駅は東口、西口ともにバリアフリー化されていない。どう考えるか。

都市整備部長 西口にはエレベーター設置を協議したが、建物の構造的に難しいため、駅員の介助によってバリアフリールートが整備されている。

問 国土交通省は、取手駅をバリアフリー未完成駅として扱っている。

答 やむを得ない場合に限って、エスカレーターや駅員対応でルートを確保することが国土交通省で示されている方針。

問 今回、1080万円の調査費が計上されたが、今後の計画見直しは。

都市整備部次長 取手駅東口構内の構造などを踏まえ、利便性の向上を念頭にJR東日本と協議していく。

問 市民は待ち望んでいる。来年度、工事するのか。

答 なるべく早く整備していただくよう協議を進めていく。

守れ！

市民のプライバシー

遠山 智恵子 議員

問 国民の多くがマイナンバー制度について詳しく知らない。情報漏えいや不正使用の危険もあり、推進すべきではないと考える。法律で決まってしまうが、取手市としての目的を改めて問う。

総務部長 複数の国の行政機関や地方公共団体に存在する特定の個人の情報を同一人であると確認を行うためのもの。社会保障税制度の効率性、透明性を高め、

市民にとっても利便性の高い、公平公正な社会を実現するためのインフラと言ってもよい。

総務部次長 この制度は分散管理で、市の情報は市で管理している。一カ所で漏れても芋づる式にはならない仕組み。特に外部から侵入して情報を得ることは現状では不可能である。

問 プライバシー問題や情報問題で安全神話はあり得ない。番号管理から住民を守るための対策は。

答 番号だけではなく、免許証等も含めて本人確認を行うので、なりすまはしは考えられない。

また、特定個人情報保護評価も取手市では既に終了し、公開されている。

問 心配が残るので個人番号カードの申請を勧めないようにはどうか。

答 通知カードは全員だが番号カードは希望者のみ。番号カードの利便性をお知らせするのが我々の役目だと思っている。

防犯灯LED化による 経費削減効果は？

金澤 克仁 議員

問 防犯灯がLED化され、その削減効果は。

市長 10カ年における削減効果は約1億8000万円と試算。内訳は電気料の節約と修繕料の減額で1409万円。人件費削減で400万円。年間約1800万円を削減。

問 議会報告会で市民から「防犯灯がLEDになっただけで暗くなったイメージがある」との質問があったが、明るさの違いはあるのか。

管理課長 高さ1.5mの照度で、蛍光灯より約1.5倍、明るい。蛍光灯は円形のため全体的に反射されるが、LEDは鉛直方向に広がるため、暗く感じてしまうのではないか。

問 防犯灯の要望は、各地区から何件程度の要望があつて、その設置した件数は。

答 26年度、71件の要望に対し48基の設置を行った。

問 電柱等がなく、私有地に設置する際の手順は。

答 現地調査後、設置基準に照らして内部で検討。私有地に柱を設置する際、市政協力員などからの申請書に、土地所有者の同意書の添付をしていただく。

問 市政協力員を通して、私有地でも設置できる場合の説明を願う。

建設部長 今後は積極的に説明を行っていききたい。

産業振興施策による 取手市活性化を！

飯島 悠介 議員

問 市の産業振興の構想についてポイントは。

まちづくり振興部長 産業振興ICT推進事業、取手ブランドの創出、企業誘致、情報発信母体づくり等により活性化を促進している。

問 現状の課題を把握し対策等、市の動きを示すべき。

答 情報発信手段の検討も弱み。発信手段の検討も含め、産業振興の取り組み・成果の発信に取り組んでいく。

政策推進部長 産官学金労言の連携で地方での雇用創出・人の流れをつくる戦略プランをつくる。

問 地域の課題解決がそのまま仕事となる地域おこし協力隊制度を活用すべきではないか。

市長 国その他の制度を活用し、地域の中で前向きに活動をしてくれる人材探しも有効と考えている。

問 シティプロモーション係が設置された。どのような方針でいくのか。

政策推進部長 市民と協働したPRを行っていききたい。

問 起業支援や新商品開発等の総合的窓口にも、まちづくりセンター立ち上げを。

まちづくり振興部長 創業支援施設の設置を検討中。これがまちづくりセンターの役割の一部を兼ね備えた施設になると考える。

マイナンバー運用までのスケジュール

平成 27 年 10 月
「通知カード」と「個人番号カード」申請書が郵送で住民票の住所に届く

平成 27 年 10 月～
希望者は「e-Tax」などの電子申請に利用できる「個人番号カード」を申請する

平成 28 年 1 月～
上記で申請した方は「個人番号カード」を受け取るマイナンバー運用開始

マイナンバー制度の詳しい内容は取手市のホームページに掲載しています。
URLは <https://www.city.toride.ibaraki.jp> です。

ちょっと見てって

議会の日程や審議結果、一般質問通告内容などをお知らせする「ひびきメール」を配信しています。登録方法は次のとおりです。

- ・パソコンでの受信…取手市ホームページから
- ・携帯電話での受信…次のQRコードまたは取手市携帯サイトから (<http://www.city.toride.ibaraki.jp/mob/>)



また、ツイッターにより市議会情報の提供を行っております。
URLは http://twitter.jp/toride_gikai です。

※産官学金労言…産業界、市町村や国の行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、メディア(言論)

手厚い支援を！ 子どもの聴覚障害

落合 信太郎 議員



乳幼児健診の様子

問 市で毎年700人の出生届があるが、聴覚障害の早期発見への取り組みは。

健康福祉部長 市内では3施設の産科医療機関で新生児聴覚スクリーニング検査ができる。平成24年度からの母子手帳やプレママ教室のテキスト等でも触れているほか、機会あるごとに保健師が検査を勧めている。**健康福祉部次長** 今後は赤ちゃん訪問の際にも勧める。また、定期健診時にも母親にお子さんの聞こえの状態を確認している。

問 日本産婦人科学会でも全新生児対象の聴覚スクリーニング検査を実施しないという見解。聴覚スクリーニング検査の全額公費助成を強く求める。

健康福祉部長 新生児聴覚スクリーニング検査が大変重要だということは強く認識している。国の動きを注

視しながら、今後対応していきたいと思う。

問 市内小中学校でFM補聴器を使って授業を受けている児童は何人くらいいて、その補聴器は補助を受けているか。全額自己負担だと約30万円と大変高価だが、支援は考えていないか。

指導課長 市内に3人の児童が自費購入のFM補聴器を使用している。

市長 健全な人と同じように参画していくことが大事。FM補聴器についても何らかの補助制度を導入する方向で準備していきたい。

米ノ井下夕田地区の埋め立て

関戸 勇 議員



埋め立て場所付近の水たまり

問 米ノ井下夕田地区の埋め立て事業は終わったのか。まちづくり振興部長 埋め立ての工事自体は終了し、市の立ち会いのもと県の検査を行い、業者に指摘した。

問 埋め立て搬入路によって水田は大きな影響を受けた。早急に原状回復が必要。

建設部長 水田耕作者の方には大変ご迷惑をおかけした。水田の入り口は、当初の高さに戻したと聞いている。一部崩れている箇所は原因者負担が適正と考えるが、市も積極的に指導をお願いしていく。

問 素掘りの水路をコルゲート管に切り換えたため、このコルゲート管が詰まり、絶えず出てくる絞り水により、市民の方の敷地に水がたまっていて、改善を。

管理課長 業者がポンプを設置し、対応している。

問 コルゲート管を敷設して水路にし、その上に盛り土をするには、基礎を固めて、ゆがんだり、つぶれないようにする必要があったのではないか。

答 メーカーの資料では、10数層の盛り土でも持つという状況で、現状4層の盛り土であるので、十分対応されていると確認している。

問 水が通らなくなったら水害が起きる。起こらないようにしっかり対応を。

答 対応していく。

市長が考える市の将来像は？

市村 達明 議員

問 藤井市長の3期目がスタートした。市長選挙時にあった「取手市の新たなステージ」とは何か。市の将来像をどう考えるか。

市長 1期目は、筋肉質な自治体づくり。リーマンショックへの対応もあって行革中心。2期目は、健康増進と取手駅西口等の中心市街地再開発にめどをつけた。3期目は、「活力と創造」

「健康と協働」この二つを置いた。人・まち・社会の健康や活力を、しなやかに引き出せる体制づくりのため、オール取手でつくっていく。これが一番の骨格。

問 具体的なもの。

政策推進部長 上野東京ライン開通による交流・定住人口の増加、企業誘致の推進。10月にはウエルネスプラザ開館によって取手駅前の活性化。さらに、3・4・3環状線開通による桑原地区の開発やウオーキングの展開など考えていきたい。

問 取手駅前、河川敷という自然を生かした駅周辺の環境整備をすべき。

都市整備部長 市にとって河川空間は大きな財産であり、回遊性を持つまちづくりは必要と考えている。

問 藤代駅前も整備すべき。

答 北口は、バスやタクシー、送迎車両の経路など安心安全に確保される必要があると考えている。



完成間近の取手ウェルネスプラザ(取手駅西口)

東日本大震災から4年南相馬市の関わりは？

結城 繁 議員

問 取手市では震災の後、災害時相互応援協定を結ぶ南相馬市から避難者を受け入れているが、避難している方の現状は。

健康福祉部長 東日本大震災による被災者の方で、取手に避難されている方は27世帯72人、そのうち南相馬市からは14世帯35人である。

震災当時小学生だった子が現在中学生になり、祖母と3人で2部屋のアパートに住んでいて、手狭になっ



震災当時、避難者受け入れの様子(かたらいの郷)

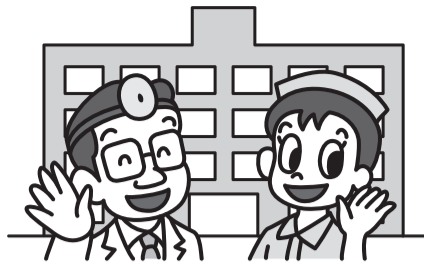
たという相談がある。応急仮設住宅はあくまでも災害救助法の中のものなので、安易に転居ができない。4年間の経過による若干の問題が出てきている。

問 南相馬市はまだ放射線量が非常に高い地区があるが、避難者が南相馬に戻るような意思や、戻れる可能性はどのくらいあるのか。

健康福祉部次長 茨城県や福島県と協議はしているが現時点で原発に近い方に関しては帰る見込みが立っていない状況。災害救助法に基づき支援も難しくなっている。今後の動向は注意して県と協議していく。

問 取手市から南相馬市へ1人の職員を派遣しているが、増員の要請などはきているのか。

人事課長 現時点で要請はない。



引き下げを！ 国保税

小池 悦子 議員

問 市民の多くは消費税増税や年金の目減り等、支出は増える一方、国保税が高すぎて生活ができなくなると。国保税年間一世帯一百万円の引き下げを求めます。

健康福祉部長 低所得世帯の方々の対応は所得に応じ、7・5・2割の軽減措置を行い、5・2割の軽減措置については、今年度も軽減所得基準が拡大された。医療費は年々増加しており、国保税の引き下げではなく、国保財政の安定化や予防医療の推進を図ることが重要な課題と考えている。

問 国保税の滞納世帯は15%前後で高い水準。滞納世帯への対応はどうしているのか。差し押さえに至るのとはどのような場合か。
財政部長 納期限に完納されない場合は督促状、それ

でも納付がない場合は催告文書等を発送し、自主納付を促している。

また、納税相談の案内を同封し、相談に来ていただいた方には収入や生活状況を伺い、納付計画を立てていただく。

納税課長 無反応者については財産調査後に差し押さえになる。その前に納税相談で分割納付を導いている。

問 国民健康保険被保険者資格証明書は病院窓口で全額自己負担後にお金が戻る仕組み。受診抑制につながるので資格証明書を発行しない考えはないか。
国保年金課長 資格証明書交付までは、短期保険証等の段階があり、それまでに相談で対応している。資格証世帯は年々減少傾向で相談の成果だと思ふ。

※国民健康保険被保険者資格証明書：特別の事情がなく国民健康保険税の納付期限後1年を経ても納めない場合に、市区町村から交付される資格証明書。

保育所第二次整備計画・民営化による影響

加増 充子 議員

問 戸頭東保育園で起きた実態を直ちに改善し、運営の正常化を図ることは市の責任である。また、保育の

拡充を図るとした民営化が、児童への虐待、保育士の相次ぐ退職、法人内の意見対立の実態を生み出した。子どもたちと保護者、市民に対する責任はどう受け止めているのか。

市長 民営化というより、戸頭東保育園の事態は、個別の問題であると思つている。今起きていることは遺憾であり、非常に心配もしている。保護者、園児たちのために一刻も早く適正化し、安心して通える園にするため改善に努めていく。

問 公立保育所の正規職員は減る一方で、27年2月1日現在で、非正規率が47.4%である。今の実態をどう受け止めているのか。
健康福祉部長 正規職員は、退職補充でやっている。今後も取り組んでいく。

7時から19時までの保育、一時保育、土曜日の保育を実施するのに、正規職員と非常勤や臨時職員がローテーションで対応している。

問 保育所第二次整備計画を進める中では、子どもが減っていくと言われている。現状は子どもたちが増えている。保育施設の充実、公立保育所を増やす、民間保育所も拡充していくべきではないか。

答 市内の公立保育所、民間保育所の平均入所率は96%になっている。

消防団と水防団の活動内容はどんなこと？

岩澤 信 議員

問 消防団は自分たちの地域を自ら守るといふ郷土愛の精神に基づいた欠かせない組織。消防団と消防署の連携が重要だが、消防団にどのような活動を求めているのか。また注意してほしいことはあるか。

消防長 消防団は地域の消防・防災活動の中心的な役割を担う存在。放水体制や単独放水をお願いすることもある。消防署と消防団が一体となって活動をしていかななくてはならない。消防本部総務課長 守つていただきたいことは指揮隊の指示に従っていただくことと自分の安全管理をしていただくこと。



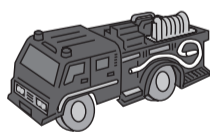
古戸樋管(取手市稲地先)

問 消防団は水害の際、水防団としても活動している。水防団の役割、活動内容等について教えてほしい。

答 大雨等により浸水被害が発生し得る状況の際に、土のう作りや土のう積み。河川の増水時には堤防巡視や樋管の開閉操作を実施。

問 水防団の出動実績と樋管の閉鎖する時期や判断はどうしているか。また、水防団が担当する樋管数と分団数について。

答 昨年は水害が少なく、6月の大雨のときに3つの分団、10月の台風18号のときには4つの分団に出動していただいた。樋管閉鎖の判断は利根川の水位や天候の他に担当分団、消防本部、排水対策課で今までの実績等考慮し判断している。樋管は全て利根川にあり13カ所、10分団で担当。



取手駅A街区地権者と共に問題解決を

佐藤 清 議員

問 継続事業になっているA街区の整備方針について関係権利者との話し合いはどのような状況か。また、それぞれの権利者

に対し個別的に説明はしているか。

都市整備部長 土地利用の在り方について共通認識を持つところからスタートしている。個別と共同化それぞれで土地利用を行った場合の課題や実現可能性、潜在性の高さについて民間デベロッパーの協力を得て意見交換を進めている。個別での対応には至っていない。

都市整備部次長 去年の11月から3回懇談会を行い徐々に勉強していきながらまちづくりを進めていくという意見に向いている。

問 都市計画決定は市が行っている。共同化を前提に進めるべきだと思ふがいかがか。

都市整備部長 交通広場は都市計画決定だが、A街区の再開発事業は都市計画決定ではない。その上で共同化していくときのメリット・デメリットをきちんと地権者に理解していただいた上で判断してもらおう。

問 駅前の交通広場について整備方針と進行状況は。

答 西口交通広場は通過交通や送迎車もあり、全て排除は不可能。暫定的に区画整理事業地内に移し、計画の整備を行う。
都市整備部次長 土地区画整理事業が34年度末に完了するので、それ以降に駅前広場を整備する予定。

皆さんの希望です 請願・陳情

請願・陳情は、皆さんのご意見、ご希望を市政に反映させるための制度です。請願を行う権利は憲法で保障されており、地方議会は、法の定めにより議員の紹介を通して行わなければならないとされています。一方、陳情は、取手市議会会議規則により、議長が認めたものについては、請願と同等に取り扱うことになっています。

請願

●「安全保障関連法案」の廃案へ意見書提出を求める請願書：不採択

〔請願提出者〕

日本国民救済会取手支部 篠田孝光氏ほか746人

〔紹介議員〕

鈴木議員

〔討論〕

川又議員：この法案は憲法学者の多くが憲法違反だと言っている。賛成。

齋藤議員：憲法9条のもと、国民を守るため隙間のない安全保障体制の構築が必要。集団的自衛権行使は今後も認められていない。反対。

池田議員：後方支援の任務について54人がストレス障害で悩んでいる。政府が意見を求めた学者3人ともが違憲と判断した。賛成。
平議員：安倍首相の祖父、岸信介が自国と密接な関係にある他国が侵略された場

〔請願提出者〕

神原禮二氏ほか2人

〔紹介議員〕

関戸議員

〔討論〕

加増議員：コスト削減を優先し、民営化した責任も問われている。保育園の実態と金澤議員の政治倫理条例違反疑惑について調査し、早期に保育環境の正常化を図らねばならない。賛成。

赤羽議員：県の特別監査、監査指導を行い、事実はすべて明らか。また、政治倫理条例違反は、平成26年12月に「抵触しない」との審査会決定がある。委員会設置に当たらない。反対。

小池議員：外交努力が平和を促す。集団的自衛権行使を容認に反対する意見書を採択したのに、この請願に反対するのは矛盾。賛成。

●小瀬福祉会に移管された民営化保育園に関し、地方自治法第100条調査委員会設置による調査を求める請願：不採択

①民営化された経緯と現在までの保育園の運営。
②マスコミ報道された虐待の実態と改善状況。
③不正経理の実態と改善状況。
④同法人から2カ年にわたる報酬を受けた金澤議員の政治倫理条例違反疑惑。

以上事項について調査するため、100条調査委員会の設置を求めるもの。

になったとの声がある。今、最も大切なのは保育園の安定化、保育環境の確保である。設置した場合の現場への影響も考えるべき。反対。

市村議員：子ども達の安全、適正な運営になることが一番の言葉もあるが、問題が解決すればいいのか。原因が何であったのか。今一度、見直すべき。賛成。

●藤代駅前ロータリーに関する陳情：陳情事項①のみ採択

①駅北口に、一般車両停車場を設置し、合理的構造とすること。②駅南口ロータリーの発着を円滑安全に行える構造とし、停車場を準備することを求めるもの。

陳情

〔陳情提出者〕

齋藤 隆氏

〔討論〕

遠山議員：藤代駅前改善はこれまで繰り返し求めてきた。調査検討し、市民の安全と利便性の確保を図ることは当然。賛成。

●取手市のバリアフリー化促進陳情：趣旨採択

〔陳情提出者〕

齋藤 隆氏

〔討論〕

鈴木議員：取手駅東口構内のバリアフリー化を採択することは、議会がバリアフリー化について積極的である証拠になる。賛成。

赤羽議員：今回、補正予算で予算化している。執行部で裁量を与え、専門家の意見を聞き、効率的かつ安全で便利なものにしていただきたい。趣旨採択に賛成。

①公立小学校新入学児童にランドセルを贈る陳情
②学校給食の安全確保に関する陳情
③取手両駅前空きビルに関する陳情
④ことバス運行に関する陳情

〔陳情提出者〕

齋藤 隆氏

〔討論〕

小池議員：県内の幾つかの行政で行われている。子育て世代への助成の一つとして、保護者の経済的負担軽減になる。①に賛成。

池田議員：各家庭の事情が違ふことや、転入する児童の問題もあり、小学1年生に画一的にランドセルをプレゼントする①に反対。
遠山議員：陳情趣旨に職員の手配が、提出された資料は、指摘内容の根拠とはなり得ない。②に反対。
空きビル解消と駅前活性化に対する政策提案。公共施設利用と共通の取り組みで理解できる。③に賛成。
ことバスでは携帯電話の電源を切るべきで、なるべく使用しないとすると内容は理解できる。マナー向上啓発になればと考え、④に賛成。

●議会に提出した陳情の上程審査を求める陳情：不採択

①政治倫理条例の「業務委託」についての改正。②平成26年8月28日、議会運営委員会の上程しないとした陳情の上程を求めるもの。

〔陳情提出者〕

坂巻弘始氏

〔討論〕

遠山議員：請願・陳情は市民の声と受け止め、自らの意思表明をするべき。また、政治倫理条例の精査は必要と考える。賛成。

池田議員：市民が出す陳情に対しては、上程して、審議、検討すべき。政治倫理条例も見直しが必要。賛成。

藤代駅北口

市長提出議案

● 税条例の一部改正案：可決

① たばこ税率を平成28年度から4年間縮減・廃止。② 所得税における国外転出時課税制度に対応。③ 番号法の施行に伴う個人番号・法人番号に係る規定の整備を行うもの。

〔討論〕

平議員：日本年金機構の年金情報流出問題を受け、このような混乱を招かないよう、マイナンバーはしばらく脇に置き、民意が欲することを進めるべき。反対。

倉持議員：年金の情報流出問題を受け、委員会でも大半が情報保護に関する議論だったが、市からは「きちんとしていく」との答弁があり、国も対策を真剣にやる姿勢を示している。賛成。

関戸議員：番号法は、税の徴収強化や社会保障費の抑制に活用されるもので、十分な審議が必要。また、情報保護が十分でないため、施行を延期すべき。反対。

池田議員：マイナンバーには、他人に知られたくない情報も含まれており、プライバシー権の侵害である。マイナンバー法案に反対のため、関連条例にも反対。

● 介護保険条例の一部改正案：可決

介護保険法施行令に伴い、保険料率の所得段階区分（14段階）のうち第1段階に該当する者について、平成27年度から3年間の保険料率を軽減するもの。

〔討論〕

鈴木議員：3月議会で値上げされた介護保険料の一部値下げ案である。今回、保険料軽減策をやっても3月以前と比べて、値上げになった。一般財源からの補填も視野に入れて市民負担を軽減すべき。反対。

● 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正案：可決

厚生労働省令の基準の改正に伴い、新たに准看護師を保育士とみなすことができるよう改正するもの。

〔討論〕

鈴木議員：保育の質は保育士の数であり質である。国の規制緩和策に対し、市独自の政策を展開していくのが自治体の責任。また、看護師と准看護師が同じ扱いでは、看護師も生かされないのではないか。反対。



大規模改造を予定している稲小学校

● 稲小学校校舎・体育館大規模改造工事請負契約の締結：可決

老朽化した校舎及び体育館の改造工事、校内の無線LAN化などを行うもの。

〔討論〕

金澤議員：子ども達が休みの夏休み期間の工事。来年度の統合に向け、教育環境充実のため、安全に大規模改修をやっていたら良かった。賛成。

関戸議員：いつ大きな地震が来るかわからない状況の中で、特に児童・生徒が日中の大半の時間を過ごす学校については早急に実施することが必要。賛成。

● 指定管理者の指定：可決

画から支援を出来る体制。ウエルネスパークの事業などさまざまな提案がある。賛成。

〔討論〕

加増議員：プラザは税金を際限なく使う施設になってきている。市の責任で市直営で市民サービスの向上、自治体職員としての知恵を発揮し、住民の立場で積極的に取り組むべき。反対。

吉田議員：全国で多くの公共施設の運営実績を有する2者が共同事業体を組み、施設管理にとどまらず、多くの市民に使ってもらいための多岐にわたる能力を有する団体と考える。賛成。

染谷議員：有事のサポート体制、交流コーディネートターや健康コーディネートによる市民活動を企

川又議員：早く地元が満足する施設をつくってもらいたいと願っていた。完成したらいろいろ活動したいとの声もある。地元の人も保健センターが近くに出来ることを喜んでる。賛成。

飯島議員：指定管理者が公募要項、運営基準を実現し、市民交流、健康づくり、子育ての確かな支えとなるよう、官民一体となり、地域力を高め、継続可能な運営を行うこと求め、賛成。

市村議員：民間で出来ることは民間に。市で同じサービスを実現することは難しい。多くの経験と実績のある企業で、提案内容についても取手らしさをしっかりと認識している。賛成。

入江議員：7月に発見された障害物は、工事工期を遅らせることなく安全な施工で撤去された。また、視認性の高い案内看板、広場へのオーニング設置は、利便性向上を求めたもの。賛成。

染谷議員：地中障害物撤去工事は予測不可能であり、当時、変更契約の議決を行うことは、工事費等に影響が出ることを考え、議決が了承したもの。看板変更も視認性向上に納得。賛成。

市村議員：地中障害物撤去については、しっかりと対応していたと思う。PR不足を指摘してきた中で、人がいる状況をつくり出すことを真剣に考えたオーニングと看板を否定することは私にはできない。賛成。

ウエルネスプラザ指定管理者概要	
名称	とりで健幸づくりパートナーズ
構成団体	シダックス大新東ヒューマンサービス(株) (株)コナミススポーツ&ライフ
期間	平成27年10月1日～平成32年3月31日
管理料	5億9,507万4,000円(4年6カ月分)※
委託料	1,187万8,600円(4年6カ月分)※
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートを実施し、市民の利用目的等を把握した事業提案 「市民交流支援」「健康づくり支援」「子育て支援」について、実績に基づいた事業提案 中心市街地の活性化を視野に入れた内容 交流コーディネーターの常勤 多目的ホール、トレーニングジム、キッズプレイルームに経験者、資格取得者を常勤 グリーンスポーツセンターとの連携、ラナ講座室を学習室として無料開放、実用な機能の充実 どの利用者増加策 運営に重点をおいた収支計画

※ 金額は指定管理者からの提案額

● (仮称) ウエルネスプラザ新築工事・多目的広場公園整備工事(建築工事) 請負変更契約の締結：可決

① 敷地内で発見された地中障害物の撤去。

② 視認性の高い案内看板及びひさしを設置するもの。

〔討論〕

加増議員：地方自治法等で、1億5千万円以上の契約については、議会の議決を義務付けている。変更計画も議決が求められる。契約変更の必要性が発生してから1年以上経って議決を求めるとは問題。反対。

入江議員：7月に発見された障害物は、工事工期を遅らせることなく安全な施工で撤去された。また、視認性の高い案内看板、広場へのオーニング設置は、利便性向上を求めたもの。賛成。

染谷議員：地中障害物撤去工事は予測不可能であり、当時、変更契約の議決を行うことは、工事費等に影響が出ることを考え、議決が了承したもの。看板変更も視認性向上に納得。賛成。

市村議員：地中障害物撤去については、しっかりと対応していたと思う。PR不足を指摘してきた中で、人がいる状況をつくり出すことを真剣に考えたオーニングと看板を否定することは私にはできない。賛成。



取手駅東第1自転車駐輪場

●平成27年度一般会計補正予算(第1号)：可決

〔討論〕

鈴木議員：ウエルネスプラザは指定管理を中止し、運営は市民のニーズで見直すべき。取手駅東口構内のバリアフリー化はJRの責任で、調査費用を市が全額負担するのは要綱にも規定がない。反対。

阿部議員：防犯カメラ、側溝清掃の増額は藤井市政のスピード感を感じる。市道改良、排水整備、バリアフリーの推進、藤代公民館改修は市民要望に込めるもの。

市民協働基本方針策定など多方面の予算を評価。賛成。

飯島議員：これまで求めてきた市民協働基本方針の策定に向けた取り組み、市民要望のあった福祉会館小ホールの改修工事の経費計上を評価。また、プラザは今後が勝負、よりよい施設の活用を求める。賛成。

倉持議員：防犯カメラの設置工事が計上された。川崎の児童殺害事件など、犯人逮捕につながっており、カメラの設置は大きな意義をもっている。賛成。

池田議員：道路清掃委託料は、市道の側溝の状態を調査し、系統的に管理していくための予算。インクルーシブ教育は、3年間の成果共有を期待。福祉会館の改修工事も評価し、賛成。

遠山議員：プレミアム付商品券の販売情報の周知徹底に問題がある。広く市民に行き渡らず、また、地域経済の活性化としてどうか。反対。

人事案件

●副市長の選任に関する同意案：同意

副市長に野口龍一氏を選任するため、議会の同意を求めるもの。

〔討論〕

加増議員：野口氏は議会の中で、議員に対し、野党的立場、与党的立場で議員への対応を露骨に使い分けていた。市民全体の奉仕者として不適切な対応が多々見られるため、反対。

議員提出議案

●保健センターの設置及び管理等に関する条例の一部改正条例の一部改正案：否決

野々井の保健センター及び藤代保健センターを存続させるもの。

〔提出者〕

遠山議員ほか2人

〔討論〕

鈴木議員：ウエルネスプラザに配置する保健センターのみでは利用者にとって不便。地域にあってこそ保健センター。ウエルネスプラザに統合せず存続させ、保健業務、予防医療の拡充を図るべき。賛成

「出産」を議会の欠席理由に明記

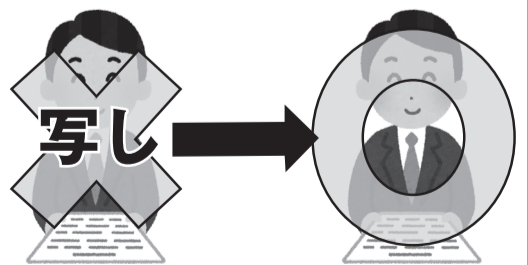
議会会議規則により、議員は会議に出席する義務があります。これまで欠席理由は「事故のため」のみで、女性議員の出産については明確に規定されていませんでした。今定例会において、新たに「出産」を加えた規則の改正を行い、女性議員が活躍できる環境を整備しました。今後、より良い住民サービス実現のため、議会の活性化を図ってまいります。

写しの交付が可能に！ ～資産・所得等報告書～

改正点

資産・所得等報告書の

撮影、複写に関する条文を削除



資産・所得等報告書が、情報公開条例に基づく情報公開請求により、写しの交付が可能になります。

意見書

意見書とは、議会がその意思を、国会や関係行政庁に対する意見をまとめた文書のことです。

●年金積立金の運用に関する意見書：可決

〔提出者〕

山野井議員ほか6人

〔討論〕

平議員：為替も不安定で、リスク要因がたくさんある中、生きていく上で減らしたら困るものを危険にさらしてはいけない。賛成。

●米価暴落対策を求める意見書：可決

〔提出者〕

遠山議員ほか1人

〔討論〕

関戸議員：昨年の米価暴落は生産者に深刻な影響を与えた。農家が継続して営農できるように政府に求めることは、水田を持つ地域の議会として必要なこと。賛成。

●TPP交渉に関する意見書：否決

TPP交渉に関する国会決議を遵守し、守れない場合は、交渉から撤退すること。

〔提出者〕

遠山議員ほか1人

〔討論〕

関戸議員：食料の根幹である米も守れない事態に陥るTPPへの参加は国を危うくする。事前協議の内容からも国会決議を守れていないことは明らか。賛成。

次の定例会は
8月31日(月)
開会予定です。

平成 27 年第 2 回定例会の議決結果

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「不」は離席など採決時不在、「除」は除斥による退席を表します。
議長（佐藤隆治議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

種別	件名	議決結果	会派名、議員名及び賛否の別																											
			賛否数		創世クラブ					日本共産党					はやぶさ					公明党					維新の党	鴻志会	志正会	彰考会	とりで生活者	民主
			賛	反	石井	川又	山野井	吉田	入江	佐藤(隆)	小池	関戸	鈴木	遠山	加増	岩澤	渡部	金澤	佐藤(清)	赤羽	落合	染谷	阿部	齋藤	市村	倉持	結城	飯島	池田	平
市長提出	自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	税条例の一部改正	承認	18	7	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	介護保険条例の一部改正	承認	20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定について	承認	20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(仮称) ウェルネスプラザ新築工事・多目的広場公園整備工事(建築工事)請負変更契約の締結	承認	20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 27 年度一般会計補正予算(第 1 号)	承認	19	6	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 26 年度一般会計補正予算(第 9 号)の専決処分の承認	承認	20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副市長の選任に関する同意について	同意	20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	市議会議員の定数を定める条例の一部改正	可決	19	6	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	政治倫理条例の一部改正	可決	24	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	年金積立金の運用に関する意見書	可決	20	5	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
	米価暴落対策を求める意見書	可決	19	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
	保健センターの設置及び管理等に関する条例の一部改正	否決	5	20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
T P P 交渉に関する意見書	否決	12	13	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○		
請願・陳情	藤代駅前ロータリーに関わる陳情(陳情事項1)	採択	25	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	〃(陳情事項2)	不採択	5	20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	取手市のバリアフリー化促進陳情	趣旨採択	20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「安全保障関連法案」の廃案へ意見書提出を求める請願書	不採択	9	16	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
	小瀬福祉会に移管された民営化保育園に関し、地方自治法第 100 条調査委員会設置による調査を求める請願	不採択	8	16	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	除	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	
	議会に提出した陳情の上程審査を求める陳情	不採択	7	17	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不	×	×	○	○	
	公立小学校新入学児童にランドセルを贈る陳情	不採択	5	20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	取手両駅前空きビルに関する陳情	不採択	5	20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
ことバス運行に関わる陳情	不採択	6	19	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×		

会派名：彰考会＝彰考会@取手、とりで生活者＝とりで生活者ネットワーク

以下の議案は、全員賛成で「可決」「承認」「適任と答申」と決しました。

○市長提出議案

(可決) 国民健康保険税条例等の一部改正、市道路線の認定、市道路線の変更、平成 27 年度介護保険特別会計補正予算(第 1 号)
藤代庁舎空調設備改修工事請負契約の締結、稲小学校校舎・体育館大規模改修工事請負契約の締結
(承認) 税条例等の一部改正条例の専決処分の承認、取手市都市計画税条例の一部改正条例の専決処分の承認

(適任と答申) 人権擁護委員の推薦(富永正江氏、高城愛子氏)

○議員提出議案

(可決) 議会会議規則の一部改正

以下の議案は、賛成者なしで不採択と決しました。

取手市議会議員の議員定数削減を求める陳情
学校給食の安全確保に係る陳情

5/9 議会報告会を開催しました



去る 5 月 9 日土曜日に議会報告会を開催しました。報告会では、平成 27 年第 1 回定例会で行われた予算審査等の報告が行われました。ご参加いただきました皆様には心より御礼申し上げます。

市議会では報告会のさらなる改善に努めてまいりますので、皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。

議員勉強会を 10 月開催!

平成 27 年 10 月 9 日金曜日に、明治大学公共政策大学院の青山俊教授を招き、議員勉強会をウェルネスプラザ内セミナールームで開催します。

詳細は、後日、市ホームページ等でお知らせしてまいります。

なお、次回報告会につきましても、開催日等が決まり次第、議会だより、ひびきメール、議会ツイッター等でお知らせいたします。

※報告会でいただいたアンケートの集計結果は市ホームページに掲載しています。